

4 かつやま

平成元年 4月13日発行

主な
内容

- 新年度予算特集
総額144億7千万円……………2～7P
- 議会報告・3月定例会一般質問要旨など
……………8～13P
- グループ紹介「大正琴教室」
郷土人物史 山下義雄……………14P
- 話題を追って……………15P
- 公民館レポート、鹿谷公民館……………16P
- お知らせ、市民カレンダー……………17～20P

予算特集

二十一世紀をむかへよう

あまのついでに



活力と魅力あふれる都市づくり

144億7千万円を生かします。

三月八日から十七日間の日程で開かれた三月定例市議会で、勝山市の平成元年度予算が決まりました。

予算規模は、総額で百四十四億七千四百万円、前年度当初額に比べ十一億一千三百万円多く、八・三%の伸びとなりました。

内訳は、一般会計が九十一億七千三百万三千元（対前年度当初比四・三%増）、特別会計が四十九億二千二百五十万四千元（同一六・九%増）、企業会計が三億七千八百六十八万八千円（同五・五%増）です。一般会計で初めて九十億円の大台に乗りました。

ここで、新年度予算のあらましを報告します。

予算編成にあたって

予算編成にあたって、今井市長は三月定例市議会の提案理由の中で「厳しい財政事情にあつて、本市の重要課題を選択する中で、何が市民福祉の向上と市勢発展につながるか、その緊急度を吟味検討し、着実かつ効果的に対応していきたい。」

さらに、本年は市制施行三十五周年を迎えこれまで営々として築き上げられた歴史と伝統を継承しつつ、より以上にぎん新たな発想とたくましい気力を持って活力と魅力あふれる都市づくりの実現に努めたい。わたしの市政運営における四本柱である

● だれでもが住みたくなる

安全で豊かな生活環境の整備

● すべての人が安心して

生活のできる社会福祉の充実

● 明日の勝山を背負う人材の育成と

教育、文化、体育の振興

● 二十一世紀を目指しての産業の発展と

新産業の開発、観光都市の実現

を基に、市民の皆さんから寄せられたご意見・ご要望のほか、声なき声に、そして、肌で感じたものを予算の中に肉付けをした」との編成方針を示しました。

一般会計

平成元年度一般会計の当初予算額は、九十一億七千三百万三千元。前年度当初額と比べ三億八千八百六十八万六千円多く、四・三%の伸びとなりました。

伸び率では、国の六・六%、県の六・四%を下回っていますが、前年度に大型プロジェクトの不燃物最終処分場が終了したため実質的には一二・八%の積極予算となりました。

このように大きく伸びた理由には、法恩寺山リゾート開発関連の道路網整備や温泉セン

財源の確保

主財源の市税収入については、前年度当初比二八・八%増の三十二億二千七十四万円を見込みました。電気税は税制改正により一億二千三百万円の減収となるもの、法人税で五億九千三百万円、固定資産税で二億二千三百万円の増収を見込み、約七億二千万円の増としました。

国から配分を受ける地方交付税は、市税の増収により、逆に三四・一%減の十五億五千四百万円となりました。

消費税関係では、新たに消費譲与税として一億三千七百万円を地方譲与税の中に計上しました。

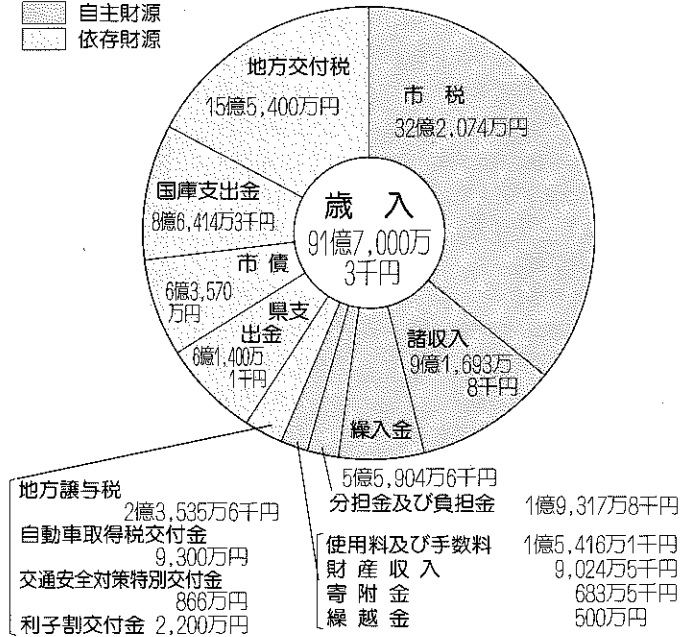
消費税導入により、公共料金については下水道、簡易水道各使用料、し尿くみ取り料、衛生センター使用料に三%の消費税がかかります。ただし、市営住宅家賃や公共施設

次のページ

こんな事業をすすめます。

●平成元年度 一般会計予算

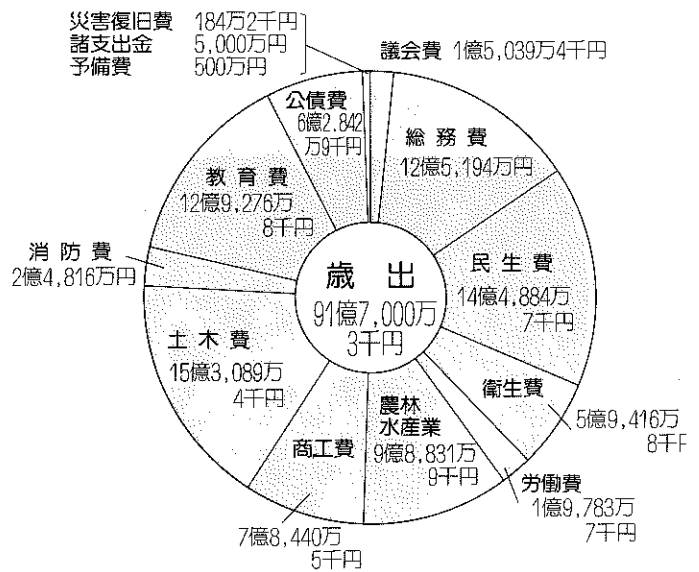
■ 自主財源
□ 依存財源



●特別会計

特別会計名	新年度予算	前年度当初比
(1)市有林造成事業会計	4,511万3千円	11.8 %
(2)育英資金会計	3,498万8千円	2.1
(3)国民健康保険会計	13億3,056万5千円	7.4
(4)国民健康保険鹿谷直診勘定	1,713万円	▲29.0
(5)老人保健会計	17億5,177万7千円	10.9
(6)土地区画整理事業会計	1億4,750万1千円	159.3
(7)下水道事業会計	13億4,285万1千円	29.3
(8)簡易水道事業会計	2億5,257万9千円	28.3
計	49億2,250万4千円	16.9
企業会計		
(1)水道事業会計	3億7,868万8千円	5.5

▲ は減



特別会計

市有林造成事業会計では、リゾート関連の官公造林の立ち木購入費六百万円が含まれて

使用料金は現行どおり据え置きます。財産収入では、市有地の勝山高校の敷地を県に売却するため、約七千万円近くの増となりました。

一方、特定財源の国庫支出金は、八億六千四百四十三万三千円（前年度比〇・二%減）、県支出金は、六億一千四百万一千円（同一五・六%増）を計上し、市債（借入金）は、農林業関係債が減ったため、六億三千五百七十七万円（同九・七%減）となりました。

行財政改革

国民健康保険会計および老人保健会計の伸びは、いずれも医療費増に伴うものです。鹿谷直診勘定の減額は、診療所改築が終了したためです。

土地区画整理事業会計では、猪野瀬地区の調査費、元禄地区の清算金などを計上しました。

下水道事業会計および簡易水道事業会計はそれぞれ事業拡張により増額しました。

効率的な行政をすすめるため四月から、市役所の組織機構を一部改革しました。

課の統廃合では、人事課を廃止し「秘書広報課」に、企画課を「企画開発課」、建設課と都市計画課を統合して「都市建設課」としました。

これによって、窓口業務で変更するものは企画課にあった公害関係が保健衛生課へ、同じく交通安全・防災関係は総務課へ、交通安全災害共済事務は市民課へ移りました。

職員定数の管理については事務処理の効率化と職員配置の適正化に努め、四月一日現在、定数より二十三人減の三百六十三人となっています。

道路整備に重点

●だれでもが住みたくなる
安全で豊かな生活環境の整備



▲市街地へ通じる国道416号の整備

今年四月に操業開始した不燃物最終処分場も「グリーンヒル上野」を拠点に、不燃物の資源化減量化を図り、清潔で快適なまちづくりをすすめます。そのために最終処分場の維持管理費を計上しました。

昭和六十年に供用開始した下水道事業については、加入件数の増加を図っていくとともに、今年度から法恵寺山リゾートに関連する下水道管敷設を県道路公社に委託して行います。また、下水道対象区域外については、引き続き合併処理浄化槽の普及に努めます。

道路関係では、市内の道路整備はもとより、勝山市に通じる国・県道の重要路線の整備促進について、沿線市町村との連携を基に、その早期完成に努めます。

また、今年度から、要望の多かった市道の舗

●主な事業

▽は新規事業

○道路整備事業

市道改良、舗装事業	4億 4,950万円
克雪事業(除雪車購入、流雪清整備など)	1億 310万円
道路改良舗装県営事業負担金	3,000万円
交通安全施設整備事業	1,000万円
道路補修事業	5,000万円
法恩寺山有料道路出資金	4,000万円
橋りょう改良事業(大矢谷橋、桜橋)	4,450万円
水路改良、補修事業	1億 1,300万円

○都市計画事業

街路元祿線事業	1億 4,740万円
公園整備事業(弁天緑地ほか)	1,220万円
土地区画整理事業	7,924万9千円
急傾斜地崩壊対策事業	1,900万円
▽独居老人緊急通報システム	1,060万円
防災まちづくり事業	3,389万6千円
合併処理浄化槽設置補助金	830万円
▽最終処分場維持管理費	4,551万円
下水道事業(下水管敷設工事ほか)	4億 8,889万2千円
簡易水道改良事業(北郷)	2億 2,454万9千円
上水道拡張および改良	1億 2,461万円
▽駅前駐輪場施設整備	300万円
▽道路舗装地元負担金の廃止	68万円



▲健康で豊かな老後を

装における地元負担金を廃止します。土地区画整理事業は、新たに猪野瀬地区で事業を開始するため、その本調査に入ります。元祿線の街路事業は、道路拡張における用地買収費などを計上しました。

次に、ひとり暮らしのお年寄りの皆さんが、安心して暮らせるように、県下に先がけて「緊急通報システム」を設置します。これは、万一病気がやケガ、そして火災が発生したとき、備え付けの機器のボタンを押すことで、直接消防署に連絡し、すぐに対応できるというものです。初年度は、五十世帯に配置します。

●すべての人が安心して生活できる社会福祉の充実

ボランティアピア事業を推進

生まれにくい人に温かい愛の手をモットーに、今年度新たにボランティアピア事業、身障者短期保護事業を行います。

ボランティアピア事業では、市民総ボランティアを目指しながら、きめ細かな福祉のまちづくりに努めていきます。

一方、高齢者社会を迎え、在宅する高齢者の性や寝たきりとなったお年寄りへの援護は、重要な課題となっています。

そこで、老人家庭奉仕員派遣を積極的にすすめていくとともに、お年寄りを介護する方々への介護激励費を増額しました。

高齢者の生きがい対策としては、今年四月に発足したシルバー人材センターを軌道に乗せ、働くことで生きがいを高め、地域社会の発展に貢献していただきたいと考えています。さらにシルバー農園の推進にも力を入れていきます。

防災関係では、ナグレ、ガケ崩れ対策として黒原、薬師神谷地区で防護柵などを設置します。

消防関係では、防火水槽の新設(六基)や小型動力ポンプなど配備していきます。

そのほか、駅前に駐輪場を設置します。

●主な事業

▽は新規事業

北保育所改築事業(鉄筋2階建て)	
9,842万 2千円	
保育所費	5億 3,642万 6千円
▽シルバー人材センター運営費	
258万 5千円	
▽ボランティア事業	360万円
▽身障者短期保護事業	13万 6千円
▽身障者ストマ装具扶助費	91万 6千円
施設入所措置費	
身体障害者施設	5,538万 9千円
精神薄弱者施設	1億 2,562万 5千円

老人施設	2億 2,414万 7千円
老人医療費	17億 2,368万 6千円
保健事業(機能訓練事業、大腸ガン検診)	119万 8千円
鹿谷診療所運営費	1,650万 5千円
▽温泉センター建設用地買収費	3億円

健康なまちづくりでは、検診事業の充実、保健予防の徹底を図るとともに、新たに機能回復訓練事業を実施します。

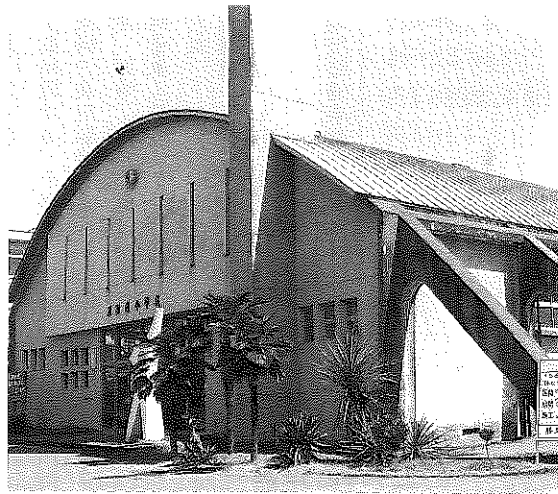
地域医療の整備では、鹿谷診療所の改築が完了し五月から業務を開始する予定です。

また、市民の健康増進と憩いの場となる「温泉センター」建設用地取得の予算を計上しました。

●主な事業

▽は新規事業

▽成器西小学校体育館改築	3億 302万 5千円
▽成器南幼稚園改築	1億 1,468万 7千円
小中学校施設整備(グラウンド整備ほか)	2,416万 3千円
特色ある学校推進事業	242万 5千円
▽小中学校パソコン設置事業	956万 5千円
▽市立図書館建設用地買収費	5,200万円
▽同 準備費	1,034万 6千円
国際交流事業	338万 6千円
公民館施設整備(車庫設置ほか)	190万 7千円
各種講座開講事業	443万円
青少年育成勝山市民会議	10万円
明日の勝山を築く市民運動	86万 5千円
運動広場等設置事業補助金	250万円
▽平泉寺坊(城)跡調査	330万円
▽文化財調査員設置	194万 8千円
育英資金貸付金	3,488万 8千円



▲今年改築する成器西小体育館

ふるさとづくりは、わたしたちの地域に根づいた歴史、文化、伝統、産業を見直し、その中から地域の特性を見だし、それを大きく伸ばし育てることがふるさとづくりと考えます。そのために、まず人材育成に力を入れなければなりません。

明日の勝山を背負う青少年の健全育成は、学校、家庭、社会が一体となって取り組まなければならぬ問題です。「青少年健全育成勝山市民会議」を中心に積極的に推進していきます。

学校教育では、情報化社会に対応して、今年度から四年計画で各小中学校に教育機材としてパソコンを設置します。今年度は、一台ずつ配置し、指導者の養成に取り組んでいきます。

●明日の勝山を背負う人材の育成と
教育、文化、体育の振興

小・中学校にパソコン教育

施設面では、成器西小学校体育館と成器南幼稚園の改築、荒土、鹿谷、平泉寺各小中学校のグラウンド整備などを行います。

社会教育では、懸案の市立図書館建設のために、その用地確保にあたります。併せて調査研究など事前準備に入るため、専門知識を持った図書館館長の一人増員を図ります。

公民館活動については、地域の生涯学習の拠点として、まちづくり運動の実践、家庭教育の振興、高度情報化に対応した講座の開講などに努めていきます。

文化財保護関係では、今年度から五カ年計画で平泉寺坊跡調査を初めて実施します。平泉寺周辺には、六千坊跡と見られる石垣や井戸などがわずかに残っており、それらを中心に調査する計画です。

文化・芸術では、十月に桂小金治さんの文化講演会を、同じく芸術劇場は落語家の春風亭小朝さんを予定しています。

国際交流事業では、八月に中国・洛陽、西安、北京の各都市を公式訪問する第三次中国を派遣します。

次にスポーツ関係では、市民の体力向上を図るためスポーツ教室や大会を開催するほか、前年度に完成した北部中学校のナイター設備や市営体育館の適切な運用に努めていきます。

●二十一世紀を目指しての産業の発展と新産業の開発と併せて観光都市の実現

リゾート開発を推進



▲リゾート開発の中核となる法恩寺山エリア

地場産業の振興育成

織維産業を基幹とする地元産業の振興、育成には、地場産業振興センターを核として積極的に取り組みます。

これまでの中小企業振興対策資金、設備近代化資金などの制度融資についても、それぞれ預託金を計上しました。

企業誘致では、今年度からソフト産業を工業振興条例の適用業種とし、積極的に取り組んでいきます。現在、高島工業団地には正晃被服(株)、川村産業(株)の二社が進出、残り一区画となりました。

新産業の開発では、ふるさと特産品づくりをさらに推進します。今年度は、ふるさと村銀行事業や里芋、水菜、イチゴの産地拡大事業、まつたけ発環境整備事業、花き栽培の整備事業など農林業

●主な事業

▽は新規事業

ニューメディアコミュニティー構想推進費	392万3千円
▽地域整備ダム推進費(浄土寺)	196万7千円
ふるさと特産品づくり推進事業	3,394万9千円
ふるさと村銀行	
花き産地条件整備	
ふるさと特産産地拡大	
まつたけ発環境整備	
サブライムプロジェクト事業	
越前染普及促進 ほか	
農村総合整備モデル事業	1億2,981万円
農道整備事業	7,481万9千円
林道整備事業	2億6,220万5千円
林道法恩寺線維持管理費	1,110万円
工業振興補助金	1,496万円
雇用促進事業	63万円
▽県観光キャンペーン地域イベント	228万2千円
▽結婚相談連絡協議会補助金	100万円

にかかる諸事業を実施します。

そのほか農村総合整備モデル事業、農道整備事業、林道整備事業にも積極的に対応しました。昨年、全線開通した法恩寺線については、山火事防止や交通安全施設など維持管理費を計上しました。

観光開発

法恩寺山リゾート開発におけるアプローチ道路建設は、県道路公社の手で今年度着工の見込みです。そのための事務所が勝山市に設置されます。法恩寺山リゾート開発の関係予算は、アプローチ道路への出資金を含めて、市道拡幅工事費や上・下水道整備費などに約三億二千万円を計上しました。

また、リゾート開発の一環として建設される浄土寺川の地域整備ダムについては、その推進費を計上しました。

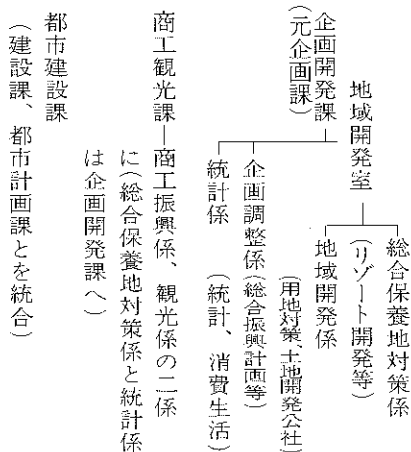
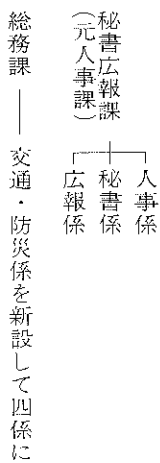
高度情報化時代に対応したニューメディア・コミュニティー構想実現については、今年度織維、観光に関するシステムの構築に入ります。

県観光キャンペーンの地域イベントとして、「小笠原・殿様料理と勝山見て歩き」ツアーや全国募集の鮎つり大会を四月から七月にかけて実施します。

組織機構の改革

地域開発室を新設

四月一日付けて市役所の組織機構を一部改革しました。改革の重点は、直面する法恩寺山リゾート開発、浄土寺ダム建設、温泉センターなどの施策を強力に推進していくために企画部門の充実を図りました。そのほか、課の統合では、建設課と都市計画課を統合して「都市建設課」とし、庁舎二階に入りました。機構改革による新組織は、次のとおりです。



水道料、下水道使用料に

3%の消費税

四月一日から消費税が導入され「水道料金、下水道使用料」にも3%の消費税がかかります。実際の納付は、水道料は第一期分(四・五月)の五月分から、下水道料は第二期分からとなります。



それぞれの納入通知書には、消費税込みの金額が記入してあります。そして消費税分は()書きでお知らせします。くわしくは、下水道課へお問い合わせください。(☎88-1111 内線312番)

税務課から
前納報奨金制度の一部改正について

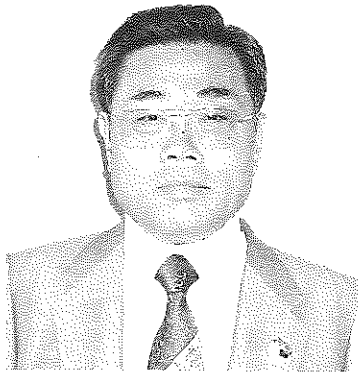
前納報奨金は、第一期分の納期限までに全期分を納めていただいた場合にお支払いをしています。また、この納期限内でも、十六日以内に納めていただくことさらに加算して報奨金を支払ってまいりました。今年度からは、この加算制度を廃止し、第一期の納期限までに全期分納めれば一律の報奨金を支払うようにしました。

したがって、今回の固定資産税からは、納付書の「全期前納欄」に記載してある報奨金の額に統一されます。

くわしくは、市税務課(☎88-1111・内線271・272番)へお問い合わせください。

助役に

山本隆治氏就任



【山本隆治助役の略歴】旧大野郡西谷村出身。大野高校から立命館大学理工学部土木科卒業。昭和29年に県庁へ入り、土木部河港課、港湾課、広野ダム建設事務所工務課長。50年から約2年間、勝山土木事務所長、その後、土木部道路維持課長、道路建設課長、総務部技監、土木部技監を務めました。住所は福井市から勝山市元町2丁

四月一日付けで、勝山市助役に元県土木部技監の山本隆治氏(67)が就任しました。山本助役は、就任のあいさつの中で「当市は、リゾート開発、ダム建設など地域活性化の要素が多い。大きな視野を持ってこれらに

あたりたい。また、県とのパイプ役としても力を注ぎたい」と抱負を述べました。

大野県税から飲食税・税率が引き下げ

税制改正により、4月1日からこれまでの「料理飲食等消費税」が「特別地方消費税」となり、下記のとおり税率や免税点が変わりました。くわしくは大野県税事務所(☎66-1280)へお問い合わせください。

●改正の内容

区分	改正前	改正後	摘要	
税率	10%	3%	税率の引き下げ	
免税点	料理店など	適用なし	宿泊に伴う飲食などは	
	飲食店など	2,500円	5,000円	宿泊と合算して宿泊の
	旅館	5,000円	10,000円	免税点が適用されます。

※給領収証や基礎控除、奉仕料控除は廃止となりました。

大野税務署

新庁舎へ移転のお知らせ

改築中だった大野税務署庁舎が完成し、3月29日から新庁舎で業務を行っています。所在地は、旧庁舎と同じところで、大野市城町7番28号(☎66-2180)です。

家内労働者に、製造、修理、洗浄、包装などの業務を委託している事業主のかたは、四月一日現在における「委託状況届」を忘れずに提出してください。

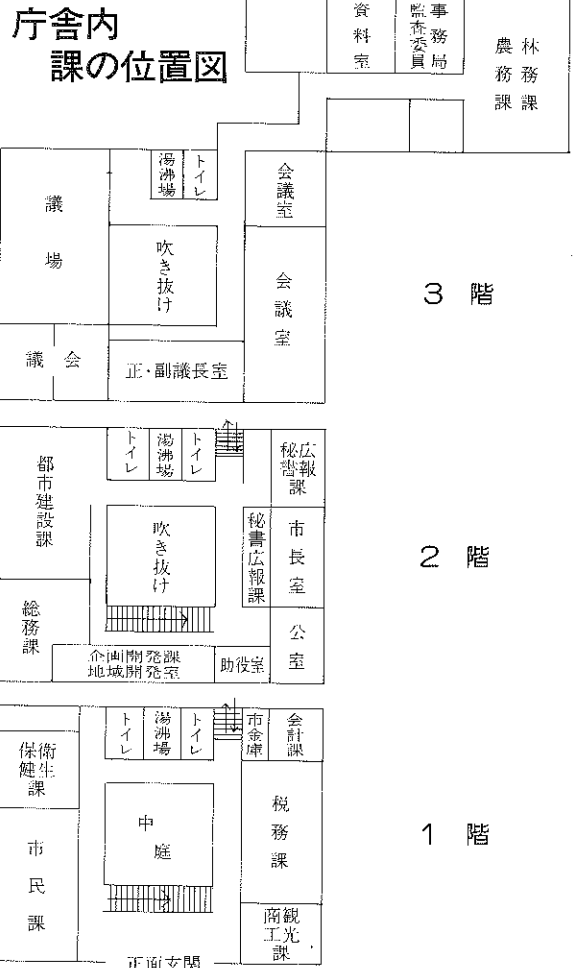
提出期限▼4月30日(日)

提出先▼大野労働基準監督署(大野市弥生町一(三))

☎66-3838へ。

委託状況届の提出を

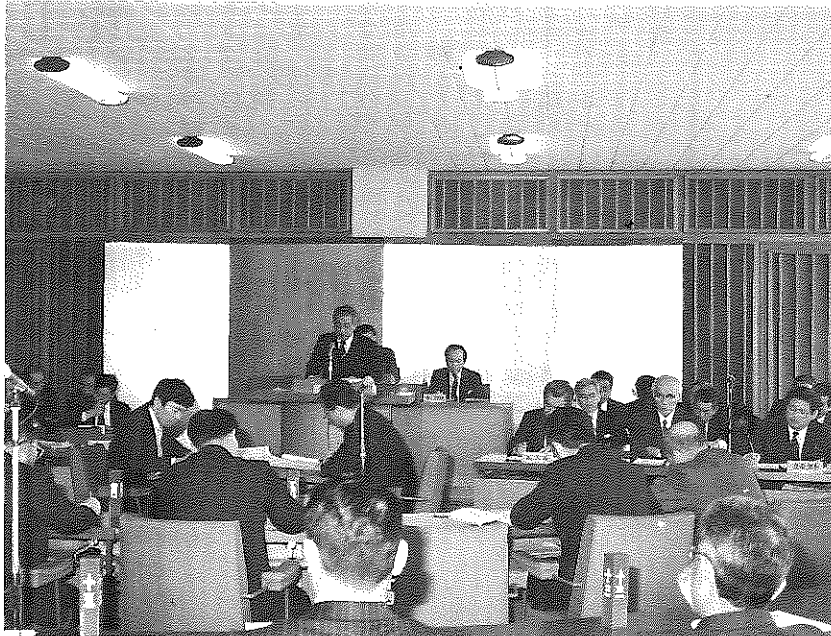
家内労働委託者のかたへ



議会報告 三月定例会

一般会計など39件可決

助役選任に同意



▲3月定例会で提案理由を説明する今井市長

市議会三月定例会は三月八日、会期十七日間で開会され、平成元年度一般会計予算など三十九件を可決して、二十四日閉会しました。
かねて欠員中の助役に、山本隆治氏(57)―福井市文京四丁目―を選任することに同意しました。
議会では「国民の政治に対する信頼回復に関する意見書」など二件の意見書を提出することを決めました。
また「議員の兼業禁止規定に関する自粛決議」も行いました。

決まった内容

- ◎各課間の分掌事務の所管替え、地域開発の推進および土木・建設関係事務・事業の整理統合などのため「人事課」を「秘書広報課」に、「企画課」を「企画開発課」に改め、「建設課」と「都市計画課」を統合して「都市建設課」にしました。
- ◎市職員定数の総合計「三百八十五人」は変更せず、消防体制の強化のため、市長事務部局の定数を一人減員し「二百三十七人」に、消防長事務部局の定数を一人増員し「十三人」に改正しました。
- ◎特別職の給与・報酬を次のとおり改正しました。

市長	七十一万円
助役	五十九万円
収入役	五十二万円
議長	三十五万円
副議長	三十万円
議員	二十八万円
教育長	四十六万円

- そのほか、教育委員会など行政委員会の委員および付属機関の委員等の報酬についても若干の引き上げをしました。
- ◎人事院勧告により、市職員の寒冷地手当の加算額を約三七％引き下げました。
- ◎市民会館の所管を教育委員会へ移しました。
- ◎税率改正による市民税の軽減、消費税導入に伴うたばこ税の改称、電気税の廃止など市税の改正をしました。
- ◎消防団員の報酬を、県内各市、類似都市の現況などを検討して、平均一一・四％引き上げました。
- ◎勝山、片瀬、下毛屋、猪野毛屋、猪野、旭町二丁目の各字の一部を含む猪野瀬地区五一・一ヘクタールで土地区画整理事業を実施することになりました。
- ◎消費税法施行に伴い、上水道、簡易水道各使用料およびし尿くみ取り料に、消費税三％が課されるため、引き上げることになりました。
- ◎企業立地の積極的な促進を図るため、奨励措置の対象となる工業者の範囲をソフト産業にも拡大しました。

◎五十九年度から休校中の成器南小学校の芳野ヶ原分校を廃止します。

◎幼稚園の入園料を一人五千五百円に、保育料を一人一月五千円に引き上げます。

◎昭和六十三年度一般会計補正予算を、歳入歳出それぞれ十億五千六百六十二万二千円増額補正し、総額を百三億五千七百三十三万八千円としました。

法人市民税の伸び、地方交付税の増や補助事業の決定、本年度中に措置しなければならぬものに所要の経費を計上しました。

◎人権擁護委員に、大滝利夫氏(60)―昭和三丁目―を推薦することを決めました。

◎議会では、全議員で構成する「法恩寺山リゾート開発推進特別委員会」を設置しました。

三月定例会

一般質問 (要旨)

越前大仏の観光推進

観光推進について

一般質問は三月十日、十一日の両日行われ、廣田与三三郎、乾吉一、上山留治、佐々木隆也、畔川利通、蒲生ひさ子、北山謙治、近藤栄治、嶋田政憲、野尻佐太郎、岩見寿信、竹内久三の各議員が、それぞれ質問をしました。

廣田議員―一、越前大仏の観光推進について次の点を問う。

(次ページへ続く)

①PRについて、もっと市が先頭に立って努力すべきでないか。

②中国の関係都市と姉妹都市を結び、広く海外へもPRするのの一つの方法でないか。

市長一、①現状打開のため現在、観光協会へ依頼し、旅行代理店に対して越前大仏のアンケート調査を実施中。その集約結果を見て、会社側へ働きかけていきたい。

②姉妹都市については、今後、議会側とも相談していきたい。廣田議員二、シルバー人材センターについて次の点を問う。

①今後の運営は？
②発足時期と登録人数は？
③製造関係の遊休施設を活用できないか。

市長二、①六十五歳以上の老人が、全人口に占める割合が他市に比べて高いだけに、生きがいを持って働けるよう

にと、新年度予算で運営費を二百五十八万五千円計上した。商工観光課長二、②四月十日に発足の予定。現在、登録人員は百三人。

③遊休施設を生かすような集団内職業務を考えていきたい。廣田議員三、国道四一六号の整備について次の点を問う。

①遅々としてすすんでいないが、将来の見通しは？
②伊波橋が、現在よりも下流になると聞くが？

③市荒川大橋、伊波区間の幅は、河川側か、農地側か？市長三、①市長になって、いちばん精力的に取り組んでいるのがこの問題。現在、沿線の市町村と整備促進期成同盟会設立を検討中。今後も努力していく。

建設課長三、②市荒川大橋、伊波区間は、現道幅で意見の一致をみており、そんな話も聞いているが確定的ではない。現在、県土木事務所

③どちら側を拡張していくか、現在、県土木事務所で検討中。廣田議員四、ふるさと創生の一億円の使途について、どのように考えているか。

市長四、市民から十分意見を聞き、最もよい方向に使用したい。現在、市民からアイデアを募集中。

廣田議員五、老人の福祉対策について次の点を問う。

①国が打ち出したケアハウスの導入について、どう思うか。
②さくら荘の収容人員とデイサービスの運営について問う。

福祉事務所長五、①老人施設関係については民間の活力導入ということで、公的機関よりも社会福祉法人でやる方が多い。将来の問題として前

向きに考えなければならぬ。②現在、入所者の内訳は、男子十人、女子四十人。この内ちほう性の人は重・軽度合わ

せて十六人。入所者五十人の内、当市から三十二人措置されている。

デイサービスの二月末現在の登録者は男子五十七人、女子百四十五人の計二百二人。実際利用される人は約百四十人で、二週間に一回バスで送迎され、入浴、食事サービスを受け、喜ばれている。

廣田議員六、嫁不足という難問題解決のため、結婚相談員制度をつくり行政的に何らかの救済措置が必要でないか。

市長六、結婚難問題は、後継者難の問題としても、全国的にも重大な社会問題。

新年度で市、農協、社会福祉協議会で組織している結婚相談連絡協議会へ補助をし、相談活動の充実を図る。

廣田議員七、市民に対する市職員の対応について、巷間いろいろ批判を聞く。どのように精神教育をするのか。

市長七、行政組織機構の改革を実施する中で、職員の適正配置と適材適所を重視するとともに、職員の研修と資質の向上に努めながら、職場の活性化を図り、心の通いあう、温かい市民サービスの向上に万全を期していきたい。

建設課長二、②都市計画街路として、延長二四〇メートルは拡幅改良済み。残り延長二、五三〇メートルを総事業費約五億円で改良すべく、国

長尾山開発 など観光施策

について

乾 議員一、現在の市補助金交付要綱では、農業用施設の補助金は工事限度額が二百万円、補助率が六〇%だが、この引き上げを考えないか。

市長一、関係者の要望もあり、今後前向きに検討したい。乾 議員二、道路整備について次の点を問う。

①国道四一六号の整備について、地権者との用地交渉にはいつ入るのか。

②東縦貫線の飲食店「徳兵衛」から暮見トンネルまでの道路改良は、どうなっているか。

市長二、①用地交渉については、今回の行政組織機構改革の中で、強力な地域開発室を設置して、国、県の事業にかかわらず、市で積極的に対処していかねばならないと思

っている。

建設課長二、②都市計画街路として、延長二四〇メートルは拡幅改良済み。残り延長二、五三〇メートルを総事業費約五億円で改良すべく、国

に予算計上した。乾 議員三、大きな建築工事に対する分離発注についてどう考えているか。

建設課長三、今後、分離発注について検討したい。乾 議員四、高島工業団地のほかに、工場用地確保の考

えがあるか。商工観光課長四、高島以外の工場適地としては松ヶ崎、坂東島を指定している。これらの造成については、高島団地のもう一区画が埋まってから取り掛かりたい。

乾 議員五、観光施策について次の点を問う。

①長尾山の開発について、どのように考えているか。

②他のリゾート開発地では、完成後、雇用面ではプラスになっても地元には金が落ちないといわれている。当市では、そんなことのないようにして

もらいたい。どう考えるか。③浄土寺温泉センターの用地買収費は坪あたりいくらか。

市長五、①長尾山の開発については、「緑のマスタープラン」の中に、その計画が織り込んである。県の奥越地域振興方策の市街地クラスターにも、平泉寺、越前大仏、浄土寺温泉などともに含まれているので、法恩寺山リゾート開発と並行して開発していきたい。

②法恩寺山リゾート開発に対

する地元の経済波及効果については、三菱総合研究所の調査結果によると、たいへんな波及効果が予想されている。

③温泉センターの用地買収については、現在、交渉中であり、まだ、発表までに至っていない。

乾 議員六、国民健康保険の医療費の増大は、加入者の高齢化にもよると思うが、もしご受診や医師の過剰診療にも原因がある。どのように対処するのか。

保健衛生課長 六、医療費増の問題は全国的な課題。はしご受診や重複受診については、まず、本人の自覚が第一。この面の指導、教育については、全体を対象としてパンフレットなどによる広報、保健婦・看護婦が保健教育、相談事業を通じて、適正な医療の受け方を啓もうしている。

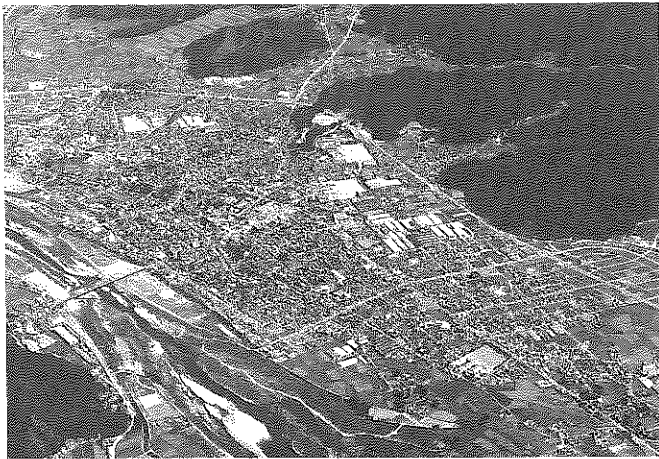
新総合振興

計画の策定

について

上山(留)議員一、新総合振興計画の策定にあたって、重点をどこにおくのか。

市長一、県の新長期構想との整合を図りながら、平成十二年を目標年次として策定す(次ページへ続く)



るが、私の市政運営の四本の柱を計画策定の重点とした。上山(留)議員Ⅱ二、浄土寺温泉センターについて、面積、施設、建設費に変更はないか。企画課長Ⅱ二、面積は当初計画では、二五、〇〇〇〜三〇、〇〇〇平方メートルを予定していたが、現在、二〇、〇〇〇〜二五、〇〇〇平方メートルで交渉中。

施設については、面積が減ったことと相互不動産が温泉を掘り、ホテルとプールに使うこと、それに平泉寺荘、六呂師のピクニックガーデンなどとの関係もあるので、現在、専門家に、その設計構想の再検討を委託中。

建設費は、当初十五億円ぐらいと申し上げたが、この点も慎重に再検討している。上山(留)議員Ⅲ三、市立図書館建設について次の点を問う。

①運営や事業の善し悪しは館長に左右されるというが、その人選について問う。

②旧農協会館跡地は建設適地と思うが、余裕地が少ないのではないか。

教育長Ⅲ三、①図書館運営の浮沈にかかわることなので、この人選は慎重に、かつ多面的に検討中。

社会教育課長Ⅲ三、②敷地は約二、六〇〇平方メートルあるが、建築面積に比して敷地面積が少し狭く、駐車台数が少ない。この対策については、周辺の所有者にご理解を得るよう努力していきたい。

市長の公約と施政方針

①について

佐々木議員Ⅰ一、公約実現における具体的対策について問う。

市長Ⅰ一、公約として「だれもが住みたくなるまち、すなわち、若者が定着できる、明るく豊かで、しかも、住みよい生活環境の下に、文化的な生活が営むことができる活力

と魅力あふれるまちづくりをしたい」と約束した。このようなまちづくりをすすめるにあたって、

◎人間が人間として、尊重される潤いのある政治

◎すべての人に、公平で差別のない清潔な愛に満ちた政治

◎汗を流して働く人の努力が報われる豊かな政治

を政治信条として、市政運営に努めていきたい。

当面、最大の急務は新総合振興計画に取り組むこと。昨年末、策定された県新長期構想の内容を十分検討し、広く市民の英知を集める中で、一日も早く策定したい。

市政推進には四つの重要施策を定め、何が市民福祉の向上となるか、何が市勢発展につながるかなど、限られた財源の中で緊急度を吟味、検討して、所要の予算措置をした。

佐々木議員Ⅱ二、浄土寺川に地域整備が建設されるが、市の負担額、完成後の総貯水量およびダム建設により、一日あたりの放出水量がどれだけ増えるか問う。

建設課長Ⅱ二、将来の上水道水源として約一二万トンを平常水量に加えて貯水するので、その分で約五億円程度負担しなければならぬのではないかと考えている。完成後の有効貯水容量は約二〇七万トン。一日あたりの増加放出水量

は最大一八、九〇〇トン。

佐々木議員Ⅲ三、公共料金および市が発注する土木・建築工事代金にかかる消費税の納税義務者はだれか。

総務課長Ⅲ三、市の公共料金の消費税については、市が納税義務者。市が発注した工事代金については、三%を上乗せして支払いし、受け取った業者が納税することになる。

佐々木議員Ⅳ四、若者が集い、活動する場所として、地区公民館や教育福祉会館があるが、閉館時間が早い。改善できないか。

市長Ⅳ四、地区公民館は、夜間無人化のため、火気の取り扱いの問題があるが、十分指導していきながら、双方安全に、安心して使用できる条件整備を図るよう努力したい。

教育福祉会館は少々の時間延長ができるよう関係者と協議して、前向きに考えていきたい。

西環状線の街灯設置

①について

畔川議員Ⅰ一、交通安全、防犯という面からも、西環状線の勝山橋からバッチェイニングセンターまでの区間に、街灯が必要と考えるがどうか。

市長Ⅰ一、新年度で一基設置する。今後、状況を見ながらさらに検討していきたい。

畔川議員Ⅱ二、立石線の東縦貫線から越前大仏までは街路樹が植栽されていない。環境整備の面からも必要と考えるが、どうか。

市長Ⅱ二、平成二年度から計画植栽をしたい。

畔川議員Ⅲ三、九頭竜川の上水道水源地付近の河川敷の整備だが、あそこの水たまりの泥を浚渫して、鯉など放流すれば憩いの場になると思うが、どう考えるか。

建設課長Ⅲ三、現場は弁天緑地公園の区域外となるため、河川環境整備としてすすめる必要がある。河川管理者である県土木事務所とよく協議の上、整備をすすめてもらうよう要望していきたい。

畔川議員Ⅳ四、浄土寺地区の温泉開発のその後の経過と現状および今後の計画について問う。

企画課長Ⅳ四、六十三年度に入り、基本構想に基づく開発地域を三案つくり、七月ごろ浄土寺区へ提示。区で検討され、十一月に三案のうち一案を決定。それを受けて、現在、用地交渉をすすめている。

基本設計構想については、現在、再検討中。

現在、再検討中。

(次ページへ続く)

各種委員など

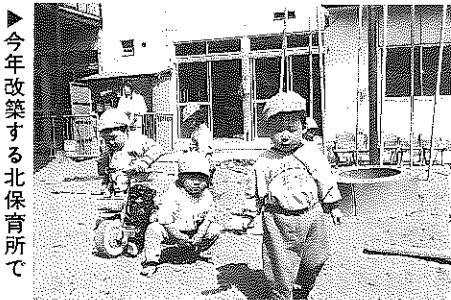
への女性登用 について

蒲生議員一、サービス産業の発達、遠隔地への通勤などで保育所の延長保育が要求されているが、どう考えるか。

市長一、延長保育については、いろいろ問題が考えられ関係者の理解が必要。今後の課題として前向きに検討していきたい。

蒲生議員二、行政機関の各種委員会、審議会の委員などに、もっと女性を登用すべきでないか。

市長二、女性の声を市政に反映させる意味からも、今後一人でも多く適任の女性のかたを委嘱していくようにしたい。



▶今年改築する北保育所で

蒲生議員三、雁が原にある市営射撃場は移転できないか。

市長三、射撃場は県の施設として建設したいので、用地を探してほしいといわれており、雁が原以外で、新しい用地を探している。

市発注の 工事請負など について

北山議員一、市の発注工事の請負に関して次の点を問う。

①建設業会などに対し、市発注工事の適正な執行について、指導書を出されたが、その後、下請け、工期の延期願いやなどに改善は見られたか。

②分離発注に対する市の考え方を問う。

③部分下請け業者に地元業者がほとんど入っていないが、地元業者の育成についてどう考えるか。

④工事の監督職員、完成検査職員は、もっと研修が必要でないか。

建設課長一、①一括下請けについては、残念ながらもまだ守られていない点が見受けられ、非常に遺憾。今後、いっそうの指導をしたい。

部分下請けについては建築工事のほか、特殊な工事について、届け出を受けている。

延期願いについては、各事業課とも入札ごとに工期の厳守を指導している。各課とも延期願いが出されているが、その理由の主なもの、用地交渉のこじれ、物件移転の遅れなど。

市長一、②建築工事は、その目的により、多種多様にわたる工事の集合体という性質上、これを分離することには限度があり、また、デメリツトもあるといわれている。しかし、近年、技術の進歩により専門分化され、本体工事と電気および給排水設備工事を分離している市もある。当市も今後、分離発注について検討したい。

③公共事業はその性質上、地元からの資材購入と雇用の拡大をねらいとしているので、そのような方向で指導していきたい。

建設課長一、④技術だけでなく、市財務規則、契約約款なども周知の必要がある。今後とも十分研修させたい。

北山議員二、昼食時に訪れる市民もあるが、その対応は十分か。

市民課長二、昼食時の対応については、当番制により二人を常時配置しているが、来客の多い場合には、昼食中の職員の応援を求めるなど、十分に対応ができるよう配慮している。

北山議員三、弁天緑地の野球場やスポーツ広場は荒れているが、整備、管理について問う。

また、階段護岸について野球場の方まで設置できないか。

建設課長三、定期的に補修しているが、新年度にも部分的であるが整備の予定。特に乗用芝刈り機を購入し、公園全体の維持管理に努力する。

階段護岸については、引き続き設置することで内諾を得ている。

市民定着の 諸方策に ついて

近藤議員一、市民が定着できるように具体的な諸方策を開きたい。

市長一、若者が定着できる魅力ある勝山市の建設を急がなければならぬ。その第一歩が新総合振興計画の策定。当市の重要課題を十分選択する中で、考えていきたい。

近藤議員二、入札における最低制限額の設定について、どう考えるか。

市長二、以前は設定していたが、執行方法について国の指摘を受けたので、今は設けていない。関係機関とも十分協議して検討したい。

教育行政 について

嶋田議員一、新総合振興計画の今後の策定日程と財政計画の確立について問う。

市長一、新総合振興計画の策定は、早急にかかって一年はかかると思う。

策定体制としては、市内に「総合振興計画プロジェクトチーム」を置き、これに専門のコンサルタントを参画させながらすすめていく。

総務課長一、経済安定情勢の下で、市税は順調に伸びているが、市債の元利償還は平成二年・三年度がピークとなる。安易に起債することなく、後に義務負担が増加するものについては、毎年度の予算編成の際、慎重に対応していきたい。

嶋田議員二、量より質を求

(次ページへ続く)

める時代なので、新しい建築物については、予算査定の際、十分な配慮が必要。

総務課長 二、学校、幼稚園、保育所の建設は、国の補助基準面積があるので、これを適用し、将来のその地域の動向や他の施設との関連を十分検討して、予算措置をしていきたい。

嶋田議員 三、市職員の士気高揚などについて次の点を問う。

①一つのポストに長くいる職員が多いので、思い切った人事異動をすべきでないか。

②幹部職員の行政能力が欠けているとの批判がある。今後、このアップについて、どのように指導していくのか。

市長 三、①職員の配置については、今回の行政組織機構改革の目的と市民サービスの向上を目指し、適材適所で職場の活性化を図っていききたい。

人事課長 三、②まず、研修が第一なので、県の自治研修所の管理監督者研修や課長級などの職階別研修に参加して、資質の向上に努めている。よりいっそうの研修と自己研鑽に努めていきたい。

嶋田議員 四、社会福祉協議会職員の待遇改善について、どう考えるか。

市長 四、毎年度、所定の改定をして、引き上げてきているが、今後も前向きの方

向で

対応したい。

嶋田議員 五、鹿谷地区と遅羽地区が九頭竜川左岸の地域活性化のために、西部地域開発促進連絡協議会を結成したが、市の対応について問う。

市長 五、市の均衡ある発展を図るためにも、若者が定着できる活力と魅力ある地域づくりのお手伝いをしたい。

嶋田議員 六、教育行政について次の点を問う。

①幼稚園教育と保育所運営のあり方について、明確にすべき時期でないか。

②野向、荒土小以外にも、ランチルームを設置すべきでないか。

③成西小体育館改築は計画より早いのでないか。

④情操教育のための音楽器具充実について、今後どのように手当てしていくのか。

⑤青少年の健全育成に関する社会教育の充実について問う。

⑥市指定の天然記念物の保護保存に対する考えを問う。

⑦情報化時代に対応するため全小・中学校にコンピュータを配置すべきでないか。

教育長 六、①保育に欠けな

いかぎり、五歳児は全部幼稚園教育を受けられればよいが、諸般の事情もある。調和的運営の方法については、関係機関と協力的に検討をしたい。

教委庶務課長 六、②今後、公平を図る上で、各校の実態に応じながら設置計画をたてていきたい。

③大改修の計画で調査したところ、不適格建物と認定されたので、県の了解を得て、改築事業として変更し、実施することになった。

教育長 六、④音楽器具の整備が遅れていたが、漸進的に充実を図っていききたい。

社会教育課長 六、⑤青少年育成市民会議の専門部会で、情報交換し、いろいろ取り組み研究している。

今後専門家から意見を聞き、相互連絡を密にして、積極的に取り組んでいきたい。

⑥数百年の風雪に耐えてきた大木なので、風化虫食いなどで損傷が生じた場合、大野林業事務所を担当官と協議し、県の林業試験場職員の派遣要請を乞い、対処していきたい。

教育長 六、⑦新年度で各校に一台ずつ導入。今後、漸次

的に、しかも継続的に導入を計画している。

的

市庁舎

などの建設

について

野尻議員 一、農業基盤の確立をどこに求めるのか。

農務課長 一、市としては稲作を基幹として、いろいろの施策を導入してきたが、農業を取り巻く情勢は厳しい。生産性の向上と土地利用型農業の体質強化を図るため、関係機関と密接な連係をとりながら農業構造対策を推進していかねければならないと考えている。

野尻議員 二、市庁舎の改築、文化会館・図書館の建設について問う。

市長 二、市民の皆さんの利便と事務の効率化のためにも市庁舎、市民会館、教育福祉会館、消防署そして旧ヤサザキ跡地の利用について総合的に考える中で、市庁舎およびその周辺地域の整備について検討していきたい。

図書館建設については、新年度で用地の取得と調査研究などを計上。文化の殿堂、生涯学習の場として、情報センターとしての機能も備え、あらゆる調査研究ができるようにしたい。

文化会館の建設については市民会館、教育福祉会館の設備改善をして充実を図るか、新設をするかは、今後、市庁舎およびその周辺整備と併せて新総合振興計画策定の中で十分検討したい。

野尻議員 三、本町一〜四丁目および栄町の商業対策を急がなければならないが、何か対応をしているか。

商工観光課長 三、新商業地域と既存商業地域が、いかに共存共栄を図っていくかが課題。商店街対策については、地元繁栄会、商工会議所と連係し、総合振興計画の中で、ハード、ソフト事業を検討していきたい。

野尻議員 四、人事異動については、毎年、職員の配転希望、家庭の状況など、身上把握制度を採用してはどうか。

市長 四、職員の配置については、市民サービスの向上を目指し、適材適所で努力している。同じ職場に長期間在職する職員については、事業の継続関係など種々の事情もある

ので、可能なかぎり考慮していきたい。

野尻議員 五、ボランティア活動について次の点を問う。

①福祉はボランティアに支えられているが、この善意をど

(次ページへ続く)



▶今年改築する成器南幼稚園で

のように位置づけるのか。
②障害を持つ人たちや老人たちが、ボランティアの人たちと心の交流を図れる場の整備をどのようにするか。

③ひとり暮らし老人に給食サービスをしているが、料理室の改善について問う。

市長Ⅱ五、①「すべての人が安心して生活できる社会」を勝山に実現していくのが私に課せられた使命であると信じ、市政運営の四つの柱の一つにも掲げた。福祉ボランティアの皆さんの深い体験から得た貴重な意見をいただき、これからの長寿社会に対応する福祉施策を展開していきたい。

福祉事務所長Ⅱ五、②心のふれあいの場として教育福祉会館があるが、身障者研修室については冷暖房の点で問題があり、六十三年度補正で設備の改善をする。

③ひとり暮らし老人の給食については市民会館料理室で準備しているが、備品の更新、使いやすような改善を、市民会館とよく連係をとりながら対応していきたい。

市長の政治姿勢について

岩見議員Ⅰ、市長の政治姿勢について次の点を問う。

①市長の施政基本は、従来の概念どおりの市政を目指すのか、真の人間優先を表に出しての政治を目指すのか。

②消費税を転嫁した上、下水道使用料などの引き上げ案を提案しているが、撤回の考えはないか。

③行政組織機構の改革で機構を縮小したり、経費の削減を図っただけでは真の改革でない。市民サービス向上の対応はどうするのか。

④職員研修の実施状況を問う。市長Ⅰ一、①今定例会冒頭の施政方針表明で、三つの政治信条を申し上げた。この信条の中から市政運営の柱として、四つの施策を立てたので、ご理解を願いたい。

②消費税については、上・下水道、簡易水道の各使用料とし尿くみ取り料に3%かけた。法の趣旨に従い、転嫁することが適正だと考えている。

③地域開発の強化促進を図ることを目的として、行政組織機構を改革するもので、一部事務の各課所管替えも予定し

ている。事務の効率化とともに、よりいっそうの市民サービスの向上に万全を期していきたい。

④職員研修については、県の自治研修所、国の自治大学校などへ派遣し研修に努めている。

岩見議員Ⅱ二、環境行政について次の点を問う。

①道路脇の泥の除去について、行政が率先してやらなければならぬが、どう考えるか。

②市街地は上水道が完備しているが、飲料水に対する不安の解消は行政の使命。どう考えるか。

③鹿谷地区の騒音問題は、まだ解決していないが、どのように対応しているか。

市長Ⅱ二、①毎年、春と秋に都市計画街路など主要幹線道路は、道路清掃業者に委託して、実施している。観光立市を目指す当市としては、道路景観をよくすることは重要なことなので、県土木事務所とも連絡をとりながら、さらに努力したい。

上水道課長Ⅱ二、②水源井の水質を定期的に検査しているが、今のところ、汚染の心配はない。水源地の近隣に、汚染の原因となるような掘削や構造物の築造の際には、関係者の協力を求めたい。

市長Ⅱ二、③地域住民の健康と生活環境の保持からも早急

に解決しなければならぬ。今後も県と相談し、指導を受けながら解決に努力したい。

岩見議員Ⅲ三、観光都市に向けて、地域活性化のための方策をどのように図っていくのか。

市長Ⅲ三、法恩寺山リゾート開発を実現することにより、

通年型、宿泊型、複合型リゾート観光地となり、膨大な波及効果が生まれる。今後、観光都市として、発展するためには、観光事業、リゾート事業が地域の振興に大いに貢献すると思う。

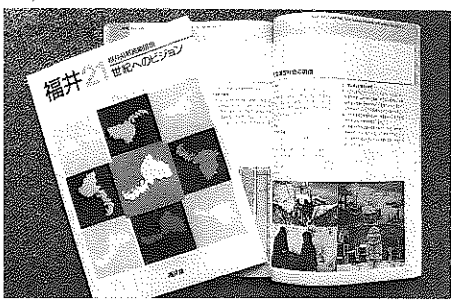
県新長期構想の市に関連する主な施策構想について

竹内議員Ⅰ一、県の新長期構想は、市の新総合振興計画策定に際し、骨格になるのである

いかと考えられるので、次の点を問う。
①「森林文化の創造を目指す」という字句表現があるが、具体的には、どのようなものか。
②観光レクリエーションゾーン整備の中に「祝祭都市計画」という字句があるが、どのようなまちづくりを指すのか。
③生活基盤の整備の中に「町並みの整備」とあるが、具体的に、どのようなものを考えているか。
④地域資源開発の中に「スノートピア街路事業の推進」とあるが、具体的な内容について問う。

市長Ⅱ二、①「森林文化の創造」とは、森林を有する土地の保全機能や文化・教育的機能を再評価し、林間イベント広場などの施設整備をする。ともに、森林浴などの森林レクリエーションを推進し、森林を活用した公園やリゾートの整備を指している。

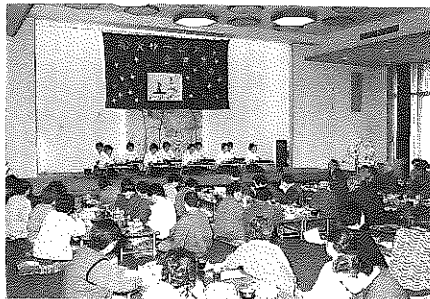
②越前大仏、左義長、年の市などを含めた各地のイベントをすすめていく計画。
③「町並みの整備」とは大野市の町並みを保存することをいい特に寺町地域の保存を指す。
④この事業の指定を受け、現在、元禄線街路事業を行っている。昭和町一・三丁目流雪溝を施工し、本町地帯では流雪溝、消雪溝、沿道堆雪帯の計画をすすめていく。



いかと考えられるので、次の点を問う。
①「森林文化の創造を目指す」という字句表現があるが、具体的には、どのようなものか。
②観光レクリエーションゾーン整備の中に「祝祭都市計画」という字句があるが、どのようなまちづくりを指すのか。
③生活基盤の整備の中に「町並みの整備」とあるが、具体的に、どのようなものを考えているか。
④地域資源開発の中に「スノートピア街路事業の推進」とあるが、具体的な内容について問う。



▲そろいの服装で演奏する大正琴教室の皆さん



▶お年寄りの前で演奏

ぐるうぶ 紹介

生活に潤いを求めて

大正琴 「琴恵流・勝山教室」

今月号は、大正琴のさわやかな音色に魅せられ、音楽を通して親睦の輪を広げている大正琴グループの皆さんをたずねました。

大正琴グループ「琴恵流・勝山教室」が誕生したのは、今から七年前。農協婦人部の文化活動の一つとして始められた講習会がきっかけとなり、その受講生が中心となって発足しました。

現在、会員は二十五人。市内の四十歳代から七十歳ぐらいまでの婦人で構成されています。レパートリー曲は、百八十曲ほど。歌謡曲からポピュラー、クラシック、童謡など幅広く手がけています。

例会は、毎月第一・三土曜日の午後、農協研修会館などで行っています。指導は、福井市の琴恵流師範から指導を

受け、すでに講師の資格を持った人も十人余りにもなりました。

グループの活動としては、市民総合文化祭や行事のアドラクションに出演したり、施設慰問などボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。また、勝山教室に続いて結成されている鹿谷、荒土、片瀬の各教室との合同コンサートも開いています。今年は六月下旬とのことです。

会長の佐々木麗子さん「平泉寺」は「生活に潤いを求めそして老化防止にと始めた活動。これからもいろんな曲に挑戦し、皆さんに聞いてもらいたい。それに、もっと仲間が増えて、音楽を通じた交流の輪が広がっていくことを望んでいる」と話しています。

大正琴は、操作も比較的簡単で、譜面はすべて数字で表示されているため、高齢者のかたにも人気のある楽器です。「音楽が好きで、仲間づくりを望んでいる人、ぜひ一度わたしたちの練習ぶりや演奏会を聞きにきてほしい」と教室への参加を呼びかけています。連絡先は佐々木麗子さん宅（☎88-1232）です。

郷土人物史 36

明治の碩学

木下義雄

木下義雄は嘉永二年（一八四九）に誕生、幼名は嘉藏。父撤之助は禄高二十二俵三斗の勝山藩士であった。六歳で藩校成器堂へ入学、文学を学び武術は各種の師範について腕をみがいた。

明治四年（一八七一）廃藩置県の年、学生中級助教、職禄年米十四俵、学力抜群につき二十三歳で文学助教兼塾頭、職禄月銀二貫を受け、城下に栄名をさせた。その年嘉蔵を義雄と改名。

明治七年一月、勝山成器小学校訓導を務めたが、同年辞任し敦賀県師範学校へ入学した。二年課程を一年で修了、卒業証書は第一号であった。明治

八年から県内伝習所教諭や小学校訓導を経て、明治十年七月成器小学校訓導（校長）となった。時に二十八歳の若さであった。

在任中に「小笠原のしつけ」を発行、修身書として全国的に採用された。校長職辞任後は、県の御用掛などを務め、明治二十五年大野郡視学・書記の後、二つの課長を兼務、本人自筆の家譜にも「激務」と記している。

明治三十三年に病氣退官。その前年には妻を肋膜炎で失い、三児を抱え意気消沈していた。そして、養子竹次の住む富山へ転居療養中、明治三十三年（一九〇〇）八月四日心臓弁膜閉鎖症で死去、享年五十二歳であった。遺骨は明覚寺に葬られている。

長山公園の顕彰碑は同志たちで寄進し建立したものである。碑文は、西脇呉石の染筆（題字は別）である。しかしすでに碑は傾き、顧みるものなし。星霜九十年、郷人の忘却また早しの感がある。

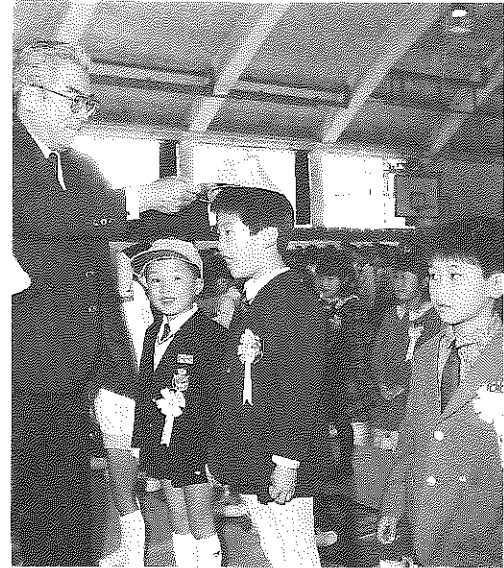


▲木下義雄

（市文化財保護委員 石畝弘之）
今回は木下竹次

話題を追って

登下校には 帽子をかぶってね



▲交通安全帽子をプレゼント
=成器西小学校で

四月一日(土)、市と交通安全協会は、今年小学校へ入学する全児童三百七十人に黄色の交通安全帽子を贈りました。この日、成器西小学校では、入学式の後、安全帽贈呈式が行われました。式には、今井市長や大角勝山警察署長、坪川信行交通安全協会会長らが出席。「学校の行き帰りには、必ずこの帽子をかぶって交通事故に気をつけてください」と新入生七十七人の一人ひとりに帽子を手渡しました。父母の皆さんも、子どもさんが出がけに忘れないよう気をつけてあげてください。

「電話お願い帳」って

「存じますか」

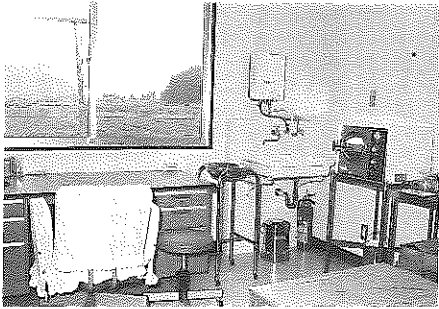


この「電話お願い帳」は、耳や言葉の不自由な人が、電話をかけてもらいたいときに利用するオレンジ色の手帳です。手帳の中には、「急用で電話を依頼する文」や「緊急の場合に消防署や警察署へ通報を依頼する文」など、いくつか掲載されています。もし、皆さんが、障害者の人からオレンジ手帳を示されたら、必要なことを必要な所へ電話をしていただくようお願いいたします。この手帳は、NTTや(財)日本公衆電話会から、全国の耳や言葉の不自由な人に贈られました。

地域医療の推進モデル施設 鹿谷診療所を改築



▶鹿谷児童センターと併設する診療所



▶診療室

昨年十月から改築をすすめた国民健康保険直営鹿谷診療所が本郷地区に完成、三月二十九日(水)に落成式を行いました。

式には、市や市議会、地元関係者ら約三十人が出席。今井市長は、「地域医療の充実と健康指導を兼ねたモデル施設として推進していきたい」とあいさつを述べました。診療所は、鉄筋平屋建て、床面積七二・八平方メートルで、診療室や待合室、事務室などを備えています。診療科目は、内科と小児科医師(非常勤)と看護婦各一人で地域医療にあたります。

新卒・就職者激励会 若い力に期待



▶誓いの言葉を述べる生田さん

市と勝山商工会議所は、市内企業に就職した社会人一年生の激励会を、四月四日(火)午前九時から、勝山商工会館で行いました。

この日、市内の二十四企業から九十四人(昨年は五十二人)が出席。業種別では、繊維・縫製関係が五十六人、工業十人、商業十六人、金融関係八人、情報関係四人です。

式では、今井市長、荒井商工会議所会頭らが「二十一世紀に向け、魅力あるまち、若者が定着するまちづくりをすすめている。皆さんも一社会人として自覚と責任を持ってがんばってほしい」と激励。これにこたえて新就職者を代表して生田みのりさん(18)「(株)野田電機」が「まちづくりの礎となるようがんばっていきます」と決意を述べました。



国民年金だより

国民年金保険料の納付は「預金口座引き落とし」に

市へ納める税金や上・下水道料、国民年金保険料などの公共料金は、「預金口座引き落とし」ができます。

特に、国民年金保険料は、毎月納付となっているため、集めていただく人もたいへんです。こんなとき「預金口座引き落とし」の手続きをとっておけば手間が省け、不在がちな人や忙しい人には便利です。お勧めします。

手続きは、あなたの取り引き金融機関で簡単にできます。その場合印鑑が必要です。

国民年金保険料の 前納について

平成元年度の国民年金保険料を前納される人は、四月二十八日(金)までに納めてください。前納の納付書は、納付書綴りのいちばん上についています。前納されますと、毎月納める手間が省け、その上、割り引きもあります。

国民年金保険料の 納期限について

昭和六十三年度分の納付期限は、四月二十八日(金)です。まだ納めていない人は忘

れずに納めてください。

また、国民年金保険料は、二カ年さかのぼって納めることができます。しかし、二カ年を過ぎると、時効となり永久に納めることができなくなります。ご注意ください。

さかのぼって納める場合は、納付書が異なりますので市民課年金係(☎11111内線294)へご相談ください。

No.20 公民館レポート

公民館レポート

鹿谷公民館からは、地元婦人会員で結成し、東奔西走の活躍をしている「鹿谷民謡クラブ」をレポートします。

昭和五十八年、同町本郷地区の婦人が中心となって民謡踊りのクラブを発足させました。

現在、会員は八人と少数ですが、町の行事には欠かせない存在となっています。町敬老会をはじめ文化祭、納涼

大会などのアトラクションには、必ずといっていいほど民謡クラブ会員の姿が見られます。そのほか、市民総合文化祭、市農業祭などの大きな行事への参加や老人施設などへの慰問活動も積極的に続けています。

世話役を務めている西川鈴子さん(本郷)は「皆さんに見てもらい以上、練習はたいへん。でも、みんなとっても

楽しくやっています。施設慰問で入所しているかたから、お礼の言葉や花束をいただいたときの感激はいつまでも忘れません」と話しています。

踊る前の緊張感と終わった後の満足感がたまらない魅力だそう。そして何よりも観客から送られる拍手が会員の大きな励みとなっています。

「これからも、自分たちの健康づくりと仲間づくりをすすめながら、皆さんに喜んでもらえる民謡クラブにしていきたい」と、月二回の練習に

健康づくり

仲間づくりがモットー

鹿谷民謡クラブ

もいっそう力が入っています。今後の皆さんの活躍を期待しています。

第四十二回 婦人週間

トーク&フォーラムに参加を

福井婦人少年室では、婦人週(4/10、14、16)の行事として、男女が共に担う社会を考える「トーク&フォーラム」を開催します。

婦人週間は、わが国で初めて女性が参政権を得た四月十日を記念して設定されたものです。婦人の地位向上のための活動が全国的に展開されています。

トーク&フォーラムに多数ご参加ください。男女を問いません。

放送作家 布施博一さん
の記念講演など
日時▽4月19日(水)
午後1時30分から4時
場所▽福井厚生年金会館
(福井市手寄二丁目)
講演会▽新しい時代の女と男の関係」講師 布施博一さん。代表作にNHKドラマ「たけし君ハイ」、「純ちゃん」の応援歌」など。
申込先▽福井婦人少年室(☎077612213947)
電話での申し込みもけっこうです。

交通マナー向上県民運動 (4/1~来年3/31) 安全コンテスト 実施

を利用する一人ひとりが交通マナーの向上を図り、交通事故防止をねらいとしています。期間中、勝山警察署や市では、地域や職場の無事故、無違反を競う「セフティードライブ」などのコンテストを実施します。

そして、毎月一〇日は「交通マナー向上の日」と定めました。家庭や職場で、交通マナーの向上について話し合いましょう。

今年度からスタートした「交通マナー向上県民運動」は、ドライバーをはじめ歩行者、自転車利用者など、道路

お知らせ

市役所 ☎88-1111(代)

今年の

農作業標準料金

勝山市農業委員会(齋藤儀邦会長)は、平成元年度の農作業標準料金などを決めました。参考にしてください。問い合わせは市農業委員会(農務課内☎88-1111内線235番)へ。

●農作業労働賃金 (10aあたり)

作業区分	性別	
	男	女
一般作業	6,700円	5,200円
田植え	—	7,400円
稲刈り(手刈り)	—	7,400円

●農業機械・施設等作業料金

作業区分	単位	料金	備考
トラクター	田耕起 10a	6,200円 ロータリー	荒がき 1,900円
	"	5,900円 パワーディスク	
	代がき	8,400円	ドライブハロー 縦横一回
動力田植機	"	5,300円	苗代含まず
防除	"	400円	1回あたり、農薬含まず
コンバイン	"	17,400円	
もみすり	60kg	440円	玄米
オペレーター等	1時間	オペレーター 1,650円	補助員 1,250円

●転作の場合 (10aあたり)

作業区分	大 麦	大 豆	備 考
耕起	6,900円	6,000円	
溝掘り	4,000円	4,000円	ロータリー・トレンチャー
防除	400円	400円	1回あたり
播種	—	3,800円	種子含まず
培土	—	3,700円	ロータリー・カルチャー
収穫	10,000円	15,000円	コンバイン

合併浄化槽

設置に補助

七人槽で四十八万円補助

市では、し尿と雑排水(台所や風呂場からの排水)を同時に処理する合併浄化槽を設置する家庭に対し補助をしています。

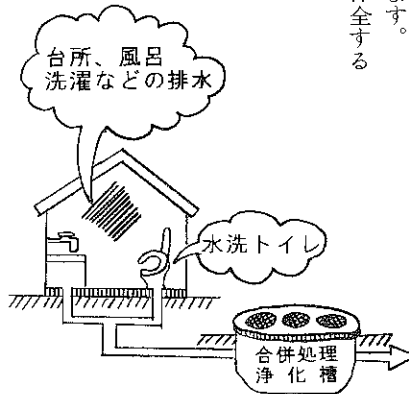
補助額は

五人槽……………三十三万円
六〜七人槽……………四十八万円
八〜十人槽……………八十三万円
です。

公共下水道が整備されていない地区では、雑排水が処理されないまま河川に流され、水質汚濁の大きな原因となっています。従来の単独浄化槽

この制度の対象となるのは、公共

やくみ取りの場合と比べると、合併浄化槽では、約七分の一から八分の一のきれいな水にして河川に放流できます。美しい河川環境を保全するため、市では県下に先がけて、昨年度からこの補助制度をスタートさせました。これまでに十四世帯で合併浄化槽を設置しています。



下水道の事業認可区域外にある一般家庭および商店です。今年度にご利用ご希望の方は、五月一日(月)までに申請してください。

申請先と問い合わせは、市保健衛生課環境衛生係(☎88-1111内線305番)へ。

水洗トイレ改造資金融資制度 貸し付け 限度額を増額

公共下水道事業の供用区域内で、まだトイレの水洗化工事が済んでいない人は早急に実施してください。

現在、下水道は、市街地を中心に三五一ヘクタール、約四、二八〇世帯で供用開始しています。そのうち、すでに

トイレの水洗化などを実施された世帯は、一、六五五世帯(実施率三八・六%)。三月末現在に達しています。

ついては、四月一日から水洗トイレ改造資金融資制度の貸し付け限度額を増額しましたので、ご利用いただき一日も早く水洗化工事にとりかかってください。

▼対象となる工事

○くみ取り便所を水洗トイレに改造する工事
○し尿浄化槽を廃止し、直接下水管につながる工事

▼融資金額

トイレ一カ所につき
八〇万円(改正前五〇万円)
トイレ二カ所以上
一〇〇万円(同一一〇〇万円)

(ただし、八〇万円若しくは一〇〇万円に満たない場合は当該工事にかかった額とします。)

▼利率

年三・〇%

▼融資手続き

希望する人は、工事申し込みと同時に「水洗便所改造資金融資申請書」を金融機関へ提出してください。

融資制度のくわしいことは市下水道課(勝山浄化センター内☎88-1111内線371番か直通電話☎88-3936)へお問い合わせください。



福井県観光キャンペーン

「はいから浪漫」奥越路

4月から、県下で「あいキャッチふくい/味わいふれあい越前若狭」観光キャンペーンが始まりました。福井県の豊かな自然と文化、そして、素朴な人情、すばらしい味覚などを全国のかたに親しんでもらおうというものです。

勝山市でも、その一環として「小笠原・殿様料理と勝山見て歩きツアー」など各イベントを組んでいます。下記の「勝山ラジオウオーク」もその一つです。市民のかたも多数ご参加ください。

ラジオ・パーソナリティーと歩く

勝山ラジオウオーク

と き / 5月28日(日) 12:30~17:00
(小雨決行)

集合場所 / 片瀬第1公園 (地場産業センター裏)

- 受付 12:30~13:30 先着1,000人に記念品
- コース 第1公園~稚児神社~平泉寺~片瀬
- 特典 参加者全員にマップ、完歩者には完歩証、終了後抽せん会、イヤホン付ラジオ(AMラジオ)をご持参下さい。

主催 県観光キャンペーン推進協議会
勝山市・(社)勝山観光協会・FBC

お知らせ

市役所の電話は
☎88-1111(代)

青年の船・婦人の船

団員を募集

県と市では、国際的な視野を広め、外国との友好親善を目的とした国際青年の船、国際婦人の船および近畿青年洋上大学の団員を広く募集しています。

《国際青年の船》

日程▽7月27日(木)~8月9日(水)の14日間。
行 先▽モスクワ、北欧諸国
資 格▽十八歳から三十歳までの男女。

《国際婦人の船》

日程▽7月27日(木)~8月9日(水)の14日間。
行 先▽モスクワ、西ドイツ
資 格▽三十歳から六十歳までの婦人。
定 員▽県内で三十人。
負担金▽十九万四千円から二

《近畿青年洋上大学》

十八万九千円。
日程▽8月16日(水)~28日(月)の13日間。
行 先▽中国、韓国
資 格▽二十歳から三十歳までの男女。
定 員▽県内で三十人。
負担金▽十七万円

申込と問合先▽申込書は、いずれも市教育委員会にあります。希望者は4月27日(木)までに申し込んでください。市で選考して県へ推薦します。
くわしくは市教育委員会社会教育課(内線367番)へ。

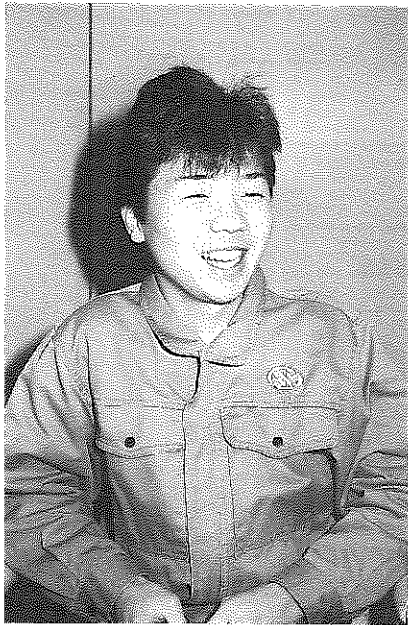
●前期講座日程

講座名	定員	期間・時間	曜日	講師 (敬称略)	教材費ほか
生 け 花	15人	5/8~9/25 17:30~18:40	月	池坊講師 霞田野光房	月 3,500円
着 付 け	各科 10人	5/11~7/31 18:50~20:40	月	京都市物学院 松村冷子ほか	本科全期 4,000円 専科全期 6,000円
生 命 の 貯 蓄 体 操	30人	5/11~9/28 9:30~11:00	水	生命の貯蓄体操 広野澄子	全期 2,000円
大 正 琴	15人	5/11~9/28 13:30~14:30	水	福井大正琴音楽学院 西沢純子、三宅 正	月 2,000円
ヨ ガ	30人	5/11~9/28 19:00~20:30	水	フクイヨガクラブ 坪田 豊	全期 7,000円
菓子づくり	30人	5/11~7/19 18:50~20:40	水	勝山菓子組合会員	全期 4,200円
コ ー ラ ス	30人	5/11~9/28 9:30~11:30	木	元音楽教師 石畝よしを、田島和子	全期 2,000円
ロマンボール (人形づくり)	12人	5/11~9/28 13:30~16:00	木	ロマンボール協会 声原佐代子	月 3,000円
茶 道	15人	5/11~9/28 13:30~15:30	木	皇風煎茶礼式 山内桜美	月 2,000円
ペ ン 習 字	24人	5/11~9/28 18:50~20:40	木	毎日書道展審査会員 大六泉嶽	全期 4,000円
エアロビクス	30人	5/11~9/28 19:00~20:30	木	トータルフィットネスクラブ 松下伊佐代、村井弥生	全期 7,000円
民 踊	30人	5/11~9/28 9:30~11:30	金	坂東流筒井会 筒井龍房 西村龍愛	全期 3,000円

もっとすてきに輝きたいあなたに

婦人学習講座生
募集しています

対 象 ■市内に住む勤労婦人
若しくは勤労者家庭の主婦
申 込 先 ■4月26日(水)までに
勤労婦人センター(☎87-
3161)へ。申し込みの
とき保険証、印鑑、教材費
をご持参ください。
合 同 開 講 式 を 行 い ま す
日 時 ▽5月11日(木)
午前・午後の部 9時30分
夜の部 午後6時50分
場 所 ▽勤労婦人センター



青春 ING <30> 地元企業でがんばっています

松井 政幸さん
 〓 芳野町二丁目
 ㈱エヌエスメディア勤務

仕事▽「入社して五年目。現在、準備工程の整経部門を担当。この会社は、高校のとき会社訪問で知った。平均年齢が三十一歳と若く、とても明るく働きやすい職場」
 同社は、日特グループの一つで、六十二年十一月片瀬に創立。主にコンピューター関係などの特殊織物を生産しています。
人物評▽「仕事ぶりもまじめだし、彼の明るい性格が職場の雰囲気をよくしているようだ」と江守哲郎社長の話。
活動▽地元ロックバンド「ロケットクイン」でギターを弾いたり、青年グループ「町人倶楽部」に所属するなど青年活動に積極的な青年です。

市立図書館だより 新着図書案内

開館日 平日と第2・4日曜日
 午前9時～午後5時(土曜日は正午まで)
 場所 教育福祉会館2階 ☎88-0800

- 毎日新聞社編「昭和史全記録」● 読売新聞社編「昭和を読む」● 文芸春秋編「昭和天皇の時代」● 山本守之著「消費税実務と対策はこうする」● エドウィン・O・ライシャワー著「ザ・ジャパニーズ」● チェスターフィールド著「わが息子よ、君はどう生きるか」● キングスレイ・ウオード著「ビジネスマンの父より娘への25通の手紙」
- 山本和夫著「詩集 虚空」
- 興津 要著「江戸川柳散策」
- 李 良枝著「由熙」
- 吉本ばなな著「哀しい子感」
- 赤川次郎著「幽霊湖畔」

● いわさきちひろ・絵 俵万智・短歌「風になる」
 ● 畑山 博著「教師宮澤賢治のしごと」 ● ジョージ・アダムソン著「追憶のエルザ」
 ● ポプ・グリーン著「十七歳一九六四年春」

4月の「おはなしてこい」
 とき 4月22日(土)
 午後2時から3時
 ところ 教育福祉会館3階
 ◎ 幼児については、保護者のかたがお連れください。

館外貸出票の更新手続きを

平成元年三月三十一日で貸出票が期限切れとなった人は、更新手続きをしてください。
 新規に登録される人は、身分を証明できるもの(運転免許証など)をご持参ください。

不用品情報

市消費者センターでは、再利用による資源化をすすめるため、使わなくなった家庭用品などの不用品情報を流しています。
 もし、あなたの家庭で、使わなくなったものがあれば「提供品」に、また譲ってほしいものがあれば「希望品」として登録ください。消費者センターが仲介となつてあつせんしています。

連絡は、市消費者センター(企画開発課内 ☎88-1111 1内線322番)へ。

譲ります(提供品)

電気スタンド、健康マット、シングルベット、大型冷蔵庫(四百リットル)、百科辞典、オルガン。

譲ってください(希望品)

小型テレビ、オルガン、ミニバイク、乳母車、男児三輪車、深井戸ポンプ、洗濯機。

求人情報

3月17日現在

職 種	求人数	年 齢	賃 金	勤 務 先
1 ポーリング助手	男2人	25~50	204,000 ~211,500	北新工業 荒土町松田
2 建築板金	男3人	15~50	150,000 ~200,000	勝山 業元町3丁目
3 重機運転・土木作業	男3人	20~50	240,000 ~245,000	西出建設 野向町聖丸
4 整備士(見習い)	男1人	~40	150,000 ~200,000	ニッサン建機(株) 荒土町中清水
5 営業、商品開発	男3人	22~30	145,000 ~155,000	松文産業(株) 旭町1丁目
6 裁断、仕上げ、検査	女5人	18~35	102,500 ~104,500	勝山 被服(株) 滝波町1丁目
7 燃糸準備工	女2人	20~50	120,000	金田 織維(株) 村岡町滝波
8 店長補佐	女2人	20~40	105,000 ~155,000	㈱家具のいしがみ 昭和町1丁目
9 作業指導員補佐	女1人	18~30	100,000 ~120,000	九頭電ワークショップ 平泉寺町岩ヶ野
10 歯科アシスタント	女1人	~19	102,000	白崎 歯科医院 元町1丁目

くわしくは大野公共職業安定所勝山出張所(88-1286) 若しくは市商工観光課(内線321番)へ。

機能回復訓練にご参加ください

市では、次のとおり年間を通して機能回復訓練事業を実施します。脳卒中や脊髄損傷などの後遺症で、心身障害に悩んでいる人は、ぜひこの機会にご参加ください。

実施日▽毎月第二・四木曜日
 午後1時半から4時

場所▽教育福祉会館身障者研修室
 内容▽リハビリ体操、レクリエーションなど
 指導▽保健婦、専門員ほか
 参加費▽無料
 申込先▽4月28日(金)までに市保健衛生課(☎88-1111 1内線303番)までご連絡ください。

4/19(水)～5/16(火)

4/19水	心配ごと相談 10:00～15:00 教育福祉会館 総合相談 10:00～15:00 教育福祉会館 社会保険相談 10:00～15:00 教育福祉会館	③水	(憲法記念日)
4/20木	献血 10:00～12:00 オレンジ勝山店前 献血 12:30～15:00 平泉寺白山神社前	④木	(国民の休日)
4/21金	結婚相談 10:00～15:00 教育福祉会館	⑤金	(子どもの日) 子どもの広場 10:00～15:00 長山公園
4/22土	市立図書館「おはなしてこい」 14:00～15:00 教育福祉会館	6土	勝山海洋センター プール監視員を募集 ●募集人数 男子2人(年齢不問) ●勤務期間 5月1日(月)～9月30日(日) 週1日休館、午後1時から9時まで ●申し込み締め切り 4月25日(火) ●申込・問合せ先 市教育委員会体育課 ☎88-1111 内線369番
4/23日		7日	
4/24月	社会保険相談 10:00～15:00 教育福祉会館 市民体育大会総合閉会式 17:00～ 教育福祉会館	8月	
4/25火	市消費生活モニター委嘱式 10:00～ 市役所	9火	
4/26水	心配ごと相談 10:00～12:00 教育福祉会館 「グリーンヒル上野」落成式 11:00	10水	心配ごと相談 10:00～15:00 教育福祉会館 (法律相談併設)
4/27木		11木	勤労婦人センター開講式 (詳細は18ページ)
4/28金		12金	
④29土	(緑の日)	13土	
4/30日		14日	
5/1月	勝山海洋センタープール開き 13:00 中国・洛陽市長一行来市 17:30～	15月	
5/2火		16火	
日曜給油当番 4月23日(日) 酒井商店(伊波)、市農協(中央)、勝山商事(沢)、大勝石油(滝波) 4月30日(日) 大勝石油(バイパス)、市農協(北)、酒井商店(芳野)、勝山商事(滝波) 5月3日(水) 市農協(南)、笹木石油(長山)、酒井商店(元町)、三谷石油(勝山) 5月5日(金) 勝山商事(小舟渡)、酒井商店(大仏前)、大勝石油(昭和町)、竹内石油(勝山) 5月7日(日) 酒井商店(伊波)、市農協(中央)、勝山商事(沢)、大勝石油(滝波) 5月14日(日) 大勝石油(バイパス)、市農協(北)、酒井商店(芳野)、勝山商事(滝波) ()内は給油所名		休日救急当番医 4月16日(日) 深谷病院 ☎88-0011 4月23日(日) 竹下中央内科医院 ☎88-1121 4月29日(土) 坪川医院 ☎89-1035 (緑の日) 4月30日(日) 勝山病院 ☎88-0350 診療時間は、午前9時から午後5時までです。 5月以降は未定です。市消防署(☎88-0400)へお問い合わせください。	

市民カレンダー

市役所 ☎88-11111 (代)
 火災の問い合わせ専用(テープ吹き込み)
 ☎88-15100

発行 福井県勝山市 編集 秘書広報課 住所 福井県勝山市元町一丁目一番一号 電話(〇七七九)八八一二二(代)

編集後記

▼四月一日から新年度予算での仕事が始まりました。また、機構改革に伴う人事異動で半数近くの職員が新しい仕事、新しい課に就きました。▼今井市長の下、職員一丸となって市政推進に取り組んでいきます。皆さんのご協力をお願いします。▼今月号は、予算特集や議会報告など多少硬くなりましたが、市政の動きを知る上でぜひ読んでいただきたいと思えます。

今月の納税

固定資産税 第一期分
 軽自動車税 納期限5月1日(月)

人口の動き

3月1日現在
 男 14,983人 (前月比 -10人)
 女 15,924人 (前月比 0人)
 計 30,907人 (前月比 -10人)
 7,722世帯 (前月比 -2)